

「大動脈内視鏡を用いた胸部大動脈ステントグラフト内挿術に関する研究」

1. 研究の対象

2019 年 4 月 1 日以降に大阪急性期・総合医療センター心臓血管外科に入院し、胸部大動脈ステントグラフト内挿術(TEVAR)を受け、術前、術中に大動脈内視鏡を施行された方

2. 研究目的・方法

「目的」大動脈内視鏡を用いた胸部大動脈ステントグラフト内挿術の効果を明らかにするため

「方法」対象患者さんの術前、術中、術後の臨床項目の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2025 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、術式、
周術期、遠隔期成績 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で
行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪急性期・総合医療センター 心臓血管外科 主任部長 西 宏之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで
お申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター心臓血管外科

研究責任者：主任部長 西 宏之

電話 06-6692-1201